

別記様式(第4条関係)

認定申請書			写真 4cm×3cm 請前6か月 に撮影した であること
法務大臣 殿			
(ふりがな)名	ほうむ務	たろう郎	
生年月日	昭和〇〇年 1月 1日		
本籍 (外国人にあっては国籍)			性別 <input checked="" type="checkbox"/> 男女
住所 (〒〇〇〇-〇〇〇) ○〇県○〇市○〇町○〇番地の〇〇 電話番号 ○〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 FAX 〇〇〇(〇〇〇)〇〇〇〇 メールアドレス 〇〇@〇〇〇			収入印紙
弁護士となる資格の認定を受けるための要件 ※該当するものはすべて記載してください。			
<input checked="" type="checkbox"/> 司法試験 平成17年 ○月 ○日合格		<input type="checkbox"/> 檢察官特別考試 年 月 日合格	
	在った職又は従事した職務	在職期間又は職務に従事した期間	在職期間又は職務に従事した期間等の内容
<input checked="" type="checkbox"/>	法第5条第1号 (簡易裁判所判事等)	3年 0月	在職期間等については別紙1に記載のとおり
<input type="checkbox"/>	法第5条第2号イ (企業法務の担当者等)	年 月	職務に従事した期間及び職務の内容については別紙2に記載のとおり
<input type="checkbox"/>	法第5条第2号ロ (公務員)	年 月	職務に従事した期間及び職務の内容については別紙3に記載のとおり
<input type="checkbox"/>	法第5条第3号 (考試を経た検察官)	年 月	在職期間等については別紙4に記載のとおり
<input checked="" type="checkbox"/>	弁護士法の一部を改正する法律(平成16年法律第9号)附則第3条第3項の規定の適用を受けようとする場合(大学の教授・准教授)	3年 0月	在職期間等については別紙5に記載のとおり
		通算 6年 0月	
<input type="checkbox"/>	弁護士法の一部を改正する法律附則第3条第2項の規定により法第5条から第5条の6まで規定の例による場合(大学の教授・准教授)	年 月	在職期間等については別紙6に記載のとおり
私は、上記の事実を基礎として、弁護士法第5条の規定による認定を受けたいので、弁護士となる資格に係る認定の手続等に関する規則に定める書類を添えて申請します。なお、添える書類の写しは、原本と相違ありません。			
令和〇〇年 ○月 ○日			
(記名) 法務 太郎			
担当官			

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

全て原本で提出する場合は、認定申請書下部記名欄の「なお、添える書類の写しは、原本と相違ありません。」の表記を二重線で消してください。

(別紙1)

法第5条第1号に規定する職（簡易裁判所判事等）に在った場合
 （在職期間が連続しない場合は、在職期間ごとに項を分けて記載してください。）

1	在職した職の種別	<input type="checkbox"/> 簡易裁判所判事 <input type="checkbox"/> 檢察官 <input type="checkbox"/> 裁判所調査官 <input checked="" type="checkbox"/> 裁判所事務官 <input type="checkbox"/> 法務事務官 <input type="checkbox"/> 司法研修所の教官 <input type="checkbox"/> 裁判所職員総合研修所の教官 <input type="checkbox"/> 法務総合研究所の教官 <input type="checkbox"/> 衆議院議員 <input type="checkbox"/> 参議院議員 <input type="checkbox"/> 衆議院法制局参事 <input type="checkbox"/> 参議院法制局参事 <input type="checkbox"/> 内閣法制局参事官 <input type="checkbox"/> 学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学で法律学を研究する大学院の置かれているものの法律学を研究する学部、専攻科又は大学院における法律学の教授又は助教授
	在職期間	平成17年 ○月 ○日～平成20年 ○月 ○日
	在職した官公署の所在地及び名称並びに申請者の官職及び所属部署	(〒○○○-○○○○) ○○県○○市○○町○○番地 名称 ○○地方裁判所 官職及び所属部署 民事部
		(〒) 名称 官職及び所属部署
		(〒) 名称 官職及び所属部署
		<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり
衆議院議員又は参議院議員の職に在った者である場合	議員氏名（戸籍記載の氏名と異なる場合に記載してください。）	
	衆議院議員・参議院議員の別	<input type="checkbox"/> 衆議院議員 <input type="checkbox"/> 参議院議員
	選挙区	
学校教育法による大学で法律学を研究する大学院の置かれているものの法律学を研究する学部、専攻科又は大学院における法律学の教授又は准教授の職に在った者である場合	在職した大学の所在地及び名称、在職した学部、専攻科又は大学院の別及びその名称、教授、准教授の別	(〒) 大学の名称 学部等 <input type="checkbox"/> 教授 <input type="checkbox"/> 准教授
	申請者が在職した大学に置かれた法律学を研究する大学院の所在地及び名称並びにその開設する主たる授業科目	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり
	申請者が在職した学部、専攻科又は大学院が開設する主たる授業科目	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり

申請者の専攻分野・科目			
在職した学部、専攻科又は大学院における申請者の職務内容 (担当した授業科目の名称、内容等)		<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり	
付記事項(申請者の研究業績等)		<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり	
2 在職した職の種別	<input type="checkbox"/> 簡易裁判所判事 <input type="checkbox"/> 檢察官 <input type="checkbox"/> 裁判所調査官 <input type="checkbox"/> 裁判所事務官 <input type="checkbox"/> 法務事務官 <input type="checkbox"/> 司法研修所の教官 <input type="checkbox"/> 裁判所職員総合研修所の教官 <input type="checkbox"/> 法務総合研究所の教官 <input type="checkbox"/> 衆議院議員 <input type="checkbox"/> 参議院議員 <input type="checkbox"/> 衆議院法制局参事 <input type="checkbox"/> 参議院法制局参事 <input type="checkbox"/> 内閣法制局参事官 <input type="checkbox"/> 学校教育法(昭和22年法律第26号)による大学で法律学を研究する大学院の置かれているものの法律学を研究する学部、専攻科又は大学院における法律学の教授又は准教授		
	在職期間		年　月　日～　年　月　日
簡易裁判所判事、検察官、裁判所調査官、裁判所事務官、法務事務官、司法研修所、裁判所職員総合研修所若しくは法務総合研究所の教官、衆議院若しくは参議院の法制局参事又は内閣法制局参事官の職に在った者である場合	(〒 名　称 官職及び所属部署)		
	(〒 名　称 官職及び所属部署)		
	(〒 名　称 官職及び所属部署)		
	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり		
衆議院議員又は参議院議員の職に在った者である場合	議員氏名(戸籍記載の氏名と異なる場合に記載してください。)		
	<input type="checkbox"/> 衆議院議員 <input type="checkbox"/> 参議院議員		
	選　　挙　　区		
学校教育法による大学で法律学を研究する大学院の置かれているものの法律学を研究する	(〒 大学の名称 学部等 <input type="checkbox"/> 教授 <input type="checkbox"/> 准教授)		

学部、専攻科又は大学院における法学の教授又は准教授の職に在った者である場合	申請者が在職した大学に置かれた法律学を研究する大学院の所在地及び名称並びにその開設する主たる授業科目	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり
	申請者が在職した学部、専攻科又は大学院が開設する主たる授業科目	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり
	申請者の専攻分野・科目	
	在職した学部、専攻科又は大学院における申請者の職務内容(担当した授業科目の名称、内容等)	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり
	付記事項(申請者の研究業績等)	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり

以下別紙記載のとおり

上記の在職期間の通算期間 3年 0月

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とすること。

(別紙5)

弁護士法の一部を改正する法律附則第3条第3項の規定の適用を受けようとする場合（平成16年4月1日前に同法による改正前の弁護士法第6条第1項第2号に規定する職（大学教授、准教授の職）に在った者。ただし、弁護士法の一部を改正する法律附則第3条第2項に該当する者を除く。）
 （在職期間が連続しない場合は、在職期間ごとに項を分けて記載してください。）

1	在 職 期 間	平成14年 ○月 ○日 ~ 平成17年 ○月 ○日
	在職した大学（学校教育法（昭和22年法律第26号）又は旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学で法律学を研究する大学院の置かれているものに限る。）の所在地及び名称、在職した学部、専攻科又は大学院（法律学を研究するものに限る。）の別及びその名称、教授、准教授の別	(〒○○○一○○○○) ○○県○○市○○町○○番地 大学の名称 ○○大学 学部等 法学部 <input checked="" type="checkbox"/> 教授 <input type="checkbox"/> 准教授
	申請者が在職した大学に置かれた法律学を研究する大学院の所在地及び名称並びにその開設する主たる授業科目	○○県○○市○○町○○番地 ○○大学大学院法学研究科 <input checked="" type="checkbox"/> 別紙記載のとおり (上記研究科の開設授業科目等を記載)
	申請者が在職した学部、専攻科又は大学院が開設する主たる授業科目	 <input checked="" type="checkbox"/> 別紙記載のとおり (上記法学部の開設授業科目等を記載)
	申請者の専攻分野・科目	民法
	在職した学部、専攻科又は大学院における申請者の職務内容（担当した授業科目の名称、内容等）	講義：民法第○部 演習：○○○○ <input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり
	付記事項（申請者の研究業績等）	 <input checked="" type="checkbox"/> 別紙記載のとおり (論文等の一覧を記載)
2	在 職 期 間	年 月 日 ~ 年 月 日
	在職した大学（学校教育法（昭和22年法律第26号）又は旧大学令（大正7年勅令第388号）による大学で法律学を研究する大学院の置かれているものに限る。）の所在地及び名称、在職した学部、専攻科又は大学院（法律学を研究するものに限る。）の別及びその名称、教授、准教授の別	(〒) 大学の名称 学部等 <input type="checkbox"/> 教授 <input type="checkbox"/> 准教授
	申請者が在職した大学に置かれた法律学を研究する大学院の所在地及び名称並びにその開設する主たる授業科目	 <input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり
	申請者が在職した学部、専攻科又は大学院が開設する主たる授業科目	 <input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり
	申請者の専攻分野・科目	

在職した学部、専攻科又は大学院における申請者の職務内容（担当した授業科目の名称、内容等）	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり
付記事項（申請者の研究業績等）	<input type="checkbox"/> 別紙記載のとおり

以下別紙記載のとおり

上記の在職期間の通算期間 3年 0月